

令和3年度第1回さぬき市総合計画審議会 会議要旨

- 1 日 時 令和3年7月5日（月）13時30分～15時05分
- 2 場 所 さぬき市役所3階301会議室
- 3 出席者 【委員】石原委員 岩瀬委員 大風委員 太田委員 大塚委員 尾崎委員
 梶山委員 黒川委員 中澤委員 三井委員 頼富委員
 【市】向井審議監 中野総務部長 総務部政策課 間嶋課長
 矢野課長補佐 原田副主幹
 【委託業者】(株)ぎょうせい
 【傍聴】1名
- 4 会議次第 (委嘱状の交付)
- 1 開会
 - 2 市長挨拶
 - 3 自己紹介
 - 4 会長・副会長の選任について
 - 5 諮問書交付
 - 6 議事
 - (1) 第2次さぬき市総合計画後期基本計画の策定について
 - (2) 市民アンケート調査について
 - 7 その他
 - 8 閉会
- 5 配布資料 第2次さぬき市総合計画中期基本計画
 第2次さぬき市総合計画中期基本計画 概要版
 さぬき市 まちづくりアンケート（案）
 さぬき市 まちづくりに関する中学生アンケート（案）
 【参考】第2次さぬき市総合計画後期基本計画の策定に向けて
 令和3年度 第1回さぬき市総合計画審議会 次第
 さぬき市総合計画審議会委員名簿
 さぬき市総合計画審議会条例
- 6 会議内容

発言者	意見概要
事務局	(13:30) 皆さん、本日は御多忙の中、お集まりいただきありがとうございます。 私、政策課長の間嶋と申します。本日の会議の、当面の進行を務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。 開会に先立ちまして、当審議会の会議の公開・非公開についてお諮りしたいと思います。 本日の審議会の会議について、公開とすることについて御了解をいただきたいと思いますがいかがでしょうか。
委員	異議なし
事務局	ありがとうございます。傍聴者がおいでになりますので、入場いただきたいと思 います。

事務局	<p><委嘱状の交付></p> <p>それでは、ただ今から、令和3年度第1回さぬき市総合計画審議会を開催いたします。開会にあたりまして、大山市長から御挨拶を申し上げます。</p>
事務局	<p><市長挨拶></p> <p>それでは、自己紹介に移ります。委員の皆様は今回が初顔合わせとなりますので、一言ずつ、簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p><委員自己紹介></p> <p>ありがとうございます。続いて、事務局から自己紹介をさせていただきます。</p>
事務局	<p><事務局自己紹介></p> <p>続きまして、今回のアンケート調査を実施するにあたり、業務支援を（株）ぎょうせい四国支社に委託しており、今後「審議会」など、一緒に進めながら支援をしていただこうと思っていますので、よろしくお願いします。</p>
ぎょうせい	<p><㈱ぎょうせい挨拶></p>
事務局	<p>続きまして、会長、副会長の選任を行います。</p> <p>「さぬき市総合計画審議会条例」第4条第1項の規定によりまして、会長・副会長は、委員の互選により定めることとなっておりますが、いかがいたしましょうか。</p>
委員	<p>事務局の案がありましたらお願いします。</p>
事務局	<p>事務局案としまして、会長を梶山博司委員に、副会長を中澤恵子委員にお願いしたいと思います。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
事務局	<p>それでは、会長を梶山博司委員に、副会長を中澤恵子委員にお願いいたします。</p>
事務局	<p>続きまして、大山市長から諮問書の交付を行います。</p> <p>審議会を代表して、梶山会長にお受け取りいただきます。梶山会長は、その場にお立ちください。</p>
事務局	<p><市長から諮問書を交付></p> <p>それでは、会長及び副会長の座席の移動を行いますので、暫時休憩させていただきます。</p> <p>大山市長は、公務のためここで退席させていただきます。</p> <p><休憩></p>

事務局	再開いたします。 それでは、正・副会長を代表して、梶山会長から御挨拶をお願いします。
	<会長挨拶>
事務局	それでは、議事に入ります。 条例第5条第3項の規定により、会長は、会議の議長を務めることとなっておりますので、これよりの進行は、梶山会長にお願いいたします。
会長	よろしくをお願いします。議題1「第2次さぬき市総合計画後期基本計画の策定に向けて」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	<事務局説明>
会長	何かあれば伺いたい。 アンケート調査で市民の要望を確認し、市民ワークショップを行い、その後パブリックコメント、計画の答申を行うとのことだ。
委員	<意見なし>
会長	続いて、議事(2)市民アンケート調査について、事務局より説明願いたい。
事務局	<事務局説明>
会長	中学生アンケートは中学2年生全員か。
事務局	全員です。
委員	市民アンケート10ページの間21について、選択肢に「特にない」はないのか。「11 その他」でよいか。
事務局	「特にない」を入れます。
委員	市民アンケート4ページ間17の2行目の文章「どのくらい満足していますか」が気になった。「どの程度満足していますか」の方がよいと思う。 同6ページ(24)生涯学習・スポーツの推進の説明に「公民館・図書館・体育館の管理」とあるが、ハード面だけでなく、活動やソフト面も含めた「公民館・図書館・体育館の充実」はどうかと感じた。 同7ページ(36)公共施設マネジメントの推進の説明に「学校跡地施設の利活用」とあるが「利活用」は役所用語のように感じるので「有効活用」はどうか。
事務局	検討します。
委員	中学生アンケート8ページ間24の回答を楽しみにしている。私たち世代と中学生は年齢差があるので、さぬき市をどう思うか、その答えにとっても期待している。
委員	中学生アンケート8ページ間24の選択肢「6 すこやか」だけ名詞になっていな

	いので「すこやかさ」としてはどうか。
委員	アンケート全般について聞きたい。中学生対象は、100%近い回収率があると思う。一方、市民対象は18歳以上の2,500人ということだが、回収率のボーダーラインはどのくらいを見込んでいるのか。
事務局	40%を超えたら、集まったとされるので、40%以上をとっています。前期基本計画時の回収率は41.9%、中期は45.8%だったので、同程度にしたいと考えています。
委員	少子高齢化で生徒数が激減しており、志度高校、津田高校、石田高校が統合され、令和9年4月に新設高校がオープンする。今年度中に県より、場所などの方針が示される。令和15年には中学生が半分になるというデータもあるが、どのように考えているのか。
事務局	人口減少については、前回の計画から重点プロジェクトの中に入っています。引き続き、重点に入ってくるものと考えています。
委員	市民アンケート1ページ問2の性別について「自認する性別をお答えください」とあるので、例えば男性だけど心は女性という人の場合は、女性を選べるということだと思う。一方で14ページにある「性的マイノリティ LGBT (Q+) とは」では、自認する性が定まらない人やその他の人についても触れられている。Qや+の人も回答できるようにした方がよい。 同10ページ問21では、定住促進について尋ねている。一般の人がイメージする定住促進は都市部からの移住が多いように思うが、Uターンの支援はあっても、Iターンをはじめ都市部からの支援が出ていない。そういった項目を入れておくと思った。
会長	複数の意見が出たが、それらの反映についてはいかがか。
事務局	本日の意見を踏まえて修正をしたいと思います。本来なら、再度審議会を開催して、修正したアンケートについて確認、そして承認してもらうのですが、時間などの関係で、各委員に送ることで承認してもらい、その後アンケート実施に進みたいと考えています。いかがでしょうか。
会長	事務局の提案についてどうか。 特にないので、その形で進めてもらいたい。 アンケートを配布して集計、その後ワークショップというスケジュールとなっている。議題は、アンケート結果を基に決めるということか。
事務局	アンケートの結果などを見て、テーマを考えていくことになると思います。ワークショップは来年度実施の予定なので、来年度の審議会でテーマなど審議してもらい、その後実施したいと考えています。
会長	アンケート内容を一部修正する、そして改めて審議会を開催しないということだ。 次回の審議会は、アンケートの集計を行ってからになるということか。

事務局	その予定です。アンケート結果を報告書にまとめて、お示ししたいと思います。
会長	その他に意見があれば伺いたい。
委員	アンケートの表紙にQRコードを入れようになっているが、できれば一緒にURLも入れてもらいたい。私もそうだったが、住民票をさぬき市内から移さず、市外の大学に進学している人にアンケートが届く場合もある。私の親はリンクを送ることはできたが、QRコードはできなかったのもので、記載されているとよい。
事務局	URLも入れる予定にしています。
委員	アンケートについて、もう少し踏み込んだ形で、施策を打つ上で参考になるような設問があった方が今後、役に立つように思う。 例えば市民アンケート10ページ問21では、定住促進について尋ねている。定住や移住促進のため、若い人向けに出産費用、子育て支援、老後を過ごす人向けにリフォーム費用といっても、全国でやっているのだから、さぬき市の特色は出しにくい。さぬき市がインパクトのある、特色ある定住促進の施策を打つ参考になる設問がアンケートにあってもよいと思った。災害についてもそうだ。将来の施策を考えると参考になるような設問があってもよいと思う。 アンケート全体を見直すよりも、さらに設問を足してもよいし、それぞれで1項目足してもよい。選択するかは別として、一考してもらってもよいと感じた。
事務局	例えば、都市整備課では、こちらで当初に作成した質問からさらに踏み込んだ質問に変更しています。アンケートについては、各課で必要と思われる点を確認し、修正していますが、市の最上位計画である総合計画なので、総花的になってしまいます。
委員	もっと「へき地」や「離島」でも、何世帯限定で永住しているエリアもある。北海道のある地域は、地域の写真を撮影して発信してもらうことを条件に、カメラマンに限定して優遇し、カメラマンが集まっているケースもある。特定の方針を打って何世帯か来ると、その後の行政運営が徐々に変わっていきながら、次の展開に結びつく。 総花的な事情は分かるが、それではうまくいかないように感じる。一考いただきたい。
委員	そもそもアンケートを回収してから、後期の主要な施策や方針を決めるのか。それともある程度決まっていて、細かな優先順位などを決めていくのか。
事務局	この度策定するのは、後期基本計画です。前期、中期の流れがあるので、何かを大きく変えることは難しく、全部ががらっと変わることはないと思います。 基本構想に沿っていかないといけませんが、アンケートで住民の希望が多かったものなどについては、施策や重点施策に盛り込まないといけなくも思っています。
委員	アンケートに満足度と重要度が書かれているが、住民が見て、的確に判断するのはなかなか難しいように思う。抽象的なことなので分かりにくい。例えば高校の統合についてどう思うか、移住についてどう思うかなど、具体的なものがあればと思う。 これまで前期、中期とやってきて、課ごとに「これが目玉だ」という施策を打つ

	<p>てきたと思う。そういう目玉施策の評価については、適切に踏み込んでもいいのではないか。</p>
事務局	<p>最上位の計画なので、どうしても抽象的な言葉になり、下位の計画になるほど、具体化していく形になります。各分野の個別計画もいろいろな方法で策定されますが、総合計画よりも具体的な計画になるので、力を入れる点もより具体的になります。</p>
委員	<p>個別計画のアンケート結果は、ここの委員も共有できるのか。例えば高校の存続を住民は望んでいるといった具体的な話があれば、委員も考えやすいのではないか。共有があれば、アンケートに盛り込む必要はないと思う。</p>
事務局	<p>個別計画についても、計画ごとに委員がいます。総合計画の委員に上がってくるかは、計画によって時期が異なるため、難しい部分があります。</p>
会長	<p>この場で議論することではないと思うが、さぬき市としては、人口減少に対して移住者を増やすといったときに、例えば子育て世代、中堅、技能集団など、来てもらいたい人のイメージはあるのか。アンケートを書く際には、思うことがいろいろとある。自分の思いが反映できないのはどうかと思う。</p> <p>一つのアンケートで全部を解決することはできないが、一般論として、さぬき市としての方向性、特化しているものはあるのか。</p>
事務局	<p>特化したターゲットを定めておらず、広く受け入れはできますが、各世代に応じた打ち出しはしていないのが実情です。</p>
委員	<p>新潟に移住した女性をテレビで紹介していた。その人はテレワークをしていて、週に1～2回に都内へ行くのだが、それにかかる費用を行政側が負担していた。どういうターゲットに支援するかで施策が変わる。どこかに重点特化してやる、さぬき市を選んでもらえる施策を打つことが取り組むべき課題だと思う。そういった施策を打つために、地ならし的なもの、コンセンサスを取るためのものが住民の意向だと思う。</p> <p>都市計画についても、長いスパンで考えないといけないといいながら、今の延長線上の10年先をイメージしている。20年後の社会を想定していない。それで本当によいのかと思う。行政としては、舵取りが難しいと思うが、方向性は的を射たものにしないとけない。</p>
会長	<p>住民の要望を偏りなく出すのは、簡単ではない。</p> <p>アンケート内容について、他の市町ではどうか。</p>
ぎょうせい	<p>他の自治体でも、総合計画は様々な計画がある中の最上位です。個々の計画でアンケートやワークショップなどを行っていますが、総合計画のアンケートはその集大成のような形になってしまいます。どうしてもこのような形になってしまいがちです。</p> <p>「問21でUターンだけでなく、Iターンも入れる」について、当初Iターン、Jターンも入れていました。しかし市民により分かりやすいよう「さぬき市での就労や居住を希望するときの支援」という、かみ砕いた表現にしています。</p> <p>問17については多くの意見がありましたが、ここは市民に4年間の評価をしてもらうのが大きなポイントです。項目は、各担当課が特に軸足を置いてやってきた</p>

	<p>ものの概要です。その項目に対し、市民にどの程度満足し、重要と感じているかを記入してもらって集計すると、どの項目が重点的な取組かが見えてきます。どの自治体でも、満足度と重要度の評価は欠かせない、必須項目であると位置付けています。</p> <p>以前、男女共同参画では、アンケートや中学生のワークショップなどを実施して、ボリュームのある計画を作成しました。しかし、市民アンケート6ページ(28)では、男女共同参画の推進として3行ほどしか記載されていません。細かく計画書を作成しても、このような表現しかできないのは、総花的といわれるとそのとおりですが、全体を知るという意味では重要なアンケートかと思います。</p> <p>アンケート調査は、総合計画を策定する上での一つのステップに過ぎません。その後莫大な作業を行っていく中で、様々な意見が必要となってきますので、ご理解とご協力をいただければと思います。</p> <p>来年度ワークショップを行う予定ですが、その際にアンケート結果を見てもらいながら、話を進めていくのもよいかと思います。</p>
会長	<p>いろいろな意見があると思うが、まずアンケートで市民の考えを知ることからスタートすることによいか。</p>
委員	<p>アンケートを送付する人は無作為に抽出するということだが、私自身たまたま当たって、3年前に回答したことがある。無作為の抽出方法はどのようなものか。</p>
事務局	<p>6月1日現在、18歳以上の住民を対象にしています。性別、地区、年代を振り分けて抽出します。</p>
委員	<p>職業はどうか。</p>
事務局	<p>市としては職業の把握をしていないため、職業別では行わない予定です。</p>
委員	<p>送付は人口の約5%に当たるが、統計的にどうなのか。また偏りは出ないのか。</p>
事務局	<p>統計上問題のないサンプル数です。偏りについては、抽出時点では偏りがないようにしていますが、どうしても上の年代の回答率が高くなってしまいう傾向にあります。そのため、今回は若い年代も回答しやすいようにQRコードを付けています。また少しでも回収率が上がるよう、回答者にはお礼、未回答者には回答をお願いする「はがき」を送る予定にしています。</p>
会長	<p>今回のサンプリングの数は、統計上問題なく選んでいる。 その他に意見があれば伺いたい。</p>
委員	<p><意見なし></p>
会長	<p>議事(2)市民アンケート調査については、これで終了とする。 続いて、その他として何かあるか。</p>
事務局	<p>次回の審議会開催について、12月頃に報告書ができあがる予定なので、そのタイミングで開催したいと思います。改めて案内します。</p>
委員	<p>男女共同参画についてだが、鳥取か島根で「男女共同参画」という文言をやめた。</p>

事務局	<p>全国的にはレアケースだが、さぬき市でもどうしようかという議論があった。結論は出ていないが、今後総合計画など、さぬき市で何か発行物を作成する際、どこまで踏み込むか。今回のアンケートでも「自認する性別」とある。表記について、どのような表現の仕方にするか、行政で議論してまとめたらよいと思う。</p> <p>アンケートの性別についての設問は、人権推進課に確認し、このような書き方にしました。</p>
会長	<p>男性が、女性がと論じることは、現状では重要ということか。</p>
事務局	<p>男女共同、平等になっていないのが現実だと思います。広く女性はこういうことを望んでいる、男性はこういう意見が多いというのを集計する上で、男女を分けておいた方がよいと考えています。</p>
会長	<p>過渡期なので、難しい。 ほかにあれば伺いたい。 ないようなので、本日の議事を終了とする。</p>
事務局	<p>閉会挨拶 アンケートに関する今後のスケジュール説明 閉会（15：05）</p>